令和5年度 地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日時：令和5年6月16日（金）13：00～14：00

場所：中央合同庁舎8号館7階 D会議室

1. 議事

(1)本申請枠：地方公共団体Aの審議

- ・事務局から書面評価取りまとめ結果の説明があった。
 - ・その後、委員による質疑応答が行われた。
 - ・委員からの発言は、下記のコメントの通り。
-
- ・広域データ連携基盤の現状と今後の構想、他の類似のデータ連携基盤と比較した際の優位性について、説明いただきたい。
 - ・民間企業について、本プロジェクトの計画・実行の早い段階からのコミットが必要ではないか。良い物を作れば使ってもらえるという発想ではなく、その構築段階からユーザー企業のニーズを取り入れることが不可欠であるところ、そのように進めることになっているのか、ご説明いただきたい。
 - ・本事業により創出するビジネスについて、ビジネスモデルを具体化いただきたい。
 - ・発電事業に対するビジネスとしての競争優位性を明らかにしていただきたい。
 - ・人材像が未だに不明確である。また育成された人材が社会に求められるものなのか不明であるため、より明確に説明いただきたい。
 - ・本計画の優位性は、技術に由来するのか、実証の場に由来するのか、今一度明確化していただきたい。技術に由来するのであれば、ベンチマーキングが不足している。場としての優位性なのであれば、他の実証フィールドと比較した優位性を明らかにしていただく必要がある。
 - ・すでに多くの企業が取り組んでいる中で、ビジネスとしての競争優位性を明らかにしていただきたい。
 - ・本プロジェクトを実行するためには人材リソースが鍵となると考えられるところ、その内容について一層ご説明いただきたい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aについて、現地評価へ進むことに決定した。

以上